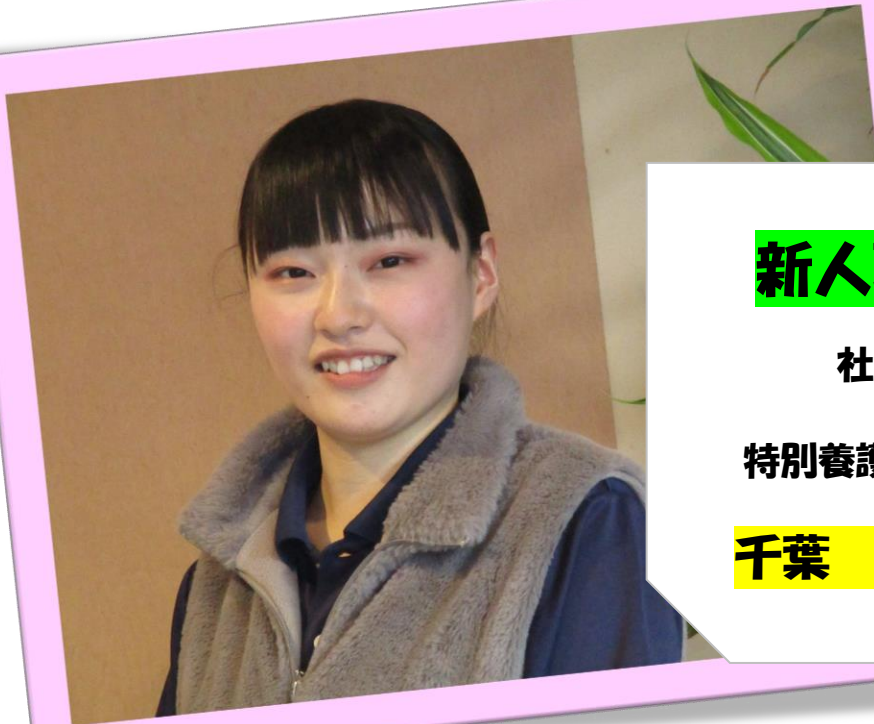


つなわがし

Vol. 29



新人職員紹介 #2

社会福祉法人室蓬会

特別養護老人ホームやまぶき荘

千葉 梓 さん (23歳)

「入所者様と分かり合えた時に嬉しさを感じます。」

一関市大東町にある社会福祉法人室蓬会（しっぽうかい）は、平成10年3月に法人認可を得て、同年4月に、大東町立養護老人ホームこはぎ荘を受託、平成14年4月に、特別養護老人ホームやまぶき荘の設置経営、その他、ホームヘルプサービス及び障がい福祉サービス等、幅広く事業を展開しています。

今回は、現在148名が働いている同法人の中から、やまぶき荘の新人介護職員 千葉 梓さん（R4.4.1入職）をご紹介します。

千葉さんは、小学校から高校まで、バトミントンで腕を鳴らすという活発な一面を持つ一方、仙台の大学で、福祉を学び、介護福祉士と社会福祉士の資格を取得するという、ひたむきな努力家という一面も併せ持っています。そんな千葉さんが介護の世界に飛び込んだのは、小学生の時、ひいおばあさまの介護をするおばあさまのお手伝いを毎日したことと、施設に入所したひいおばあさまのお世話をしていた職員に憧れたことがきっかけとのことでした。

当時憧れた施設の職員となった千葉さんは、視力や聴力の低下がみられる入居者への対応に、難しさを感じることはあるものの、「ジェスチャーや筆談など様々なコミュニケーション方法を通して、入居者様と分かり合えた時には、嬉しさを感じます！」と前向きに答えてくれました。

最後に、千葉さん、室蓬会（やまぶき荘）様、お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。

※ 県内すべての新人職員の皆さん、益々のご活躍とご健勝をお祈りしています。

県や国に対する要望活動



(写真) 岩手県庁 9階 保健福祉部部長室にて
左から、県高齢協 内館 憲二、岩手県社会福祉協議会障がい者福祉協議
会会長 松田 賢雄 氏、岩手県保健福祉部長 野原 勝 氏

令和4年9月14日、岩手県へ、県高齢協と障がい者福祉協議会の連名で、高齢者介護施設及び障がい者支援施設における原油価格・物価高騰への対応について、次の4点を要望しました。

- ①高齢者介護施設及び障がい者支援施設が使用する燃料代・電気代への支援、
- ②高齢者介護施設及び障がい者支援施設が提供する食事に係る食材費への支援、
- ③高齢者介護施設及び障がい者支援施設が提供する介護等支援に必要な物品の調達への支援、
- ④障がい者就労支援事業所等が実施する就労支援事業に係る原材料調達への支援



(写真) 財務省 応接室にて
左から、県高齢協会会長 内館 憲二、財務大臣 鈴木 俊一 氏、県高齢協
副会長 畠山 充

令和4年10月5日、鈴木俊一財務大臣へ、介護現場における介護保険制度等に関して、次の3点を要望しました。

- ①介護報酬の簡素化、
- ②特別養護老人ホームの人員配置基準及び介護報酬の見直し、
- ③人材確保と介護基盤のコントロールについて

また、令和4年11月1日には、高齢者介護施設等における原油価格・物価の高騰への対応について、次の3点を要望しました。①燃料、電気代への支援、②食材費高騰に対する支援、③介護等に必要な物品の調達に対する支援

【発行人】内館憲二・尾形京子

【発行】社会福祉法人岩手県社会福祉協議会高齢者福祉協議会 岩手県地域包括・在宅介護支援センター協議会

【連絡先】〒020-0831 盛岡市三本柳8地割1番3 TEL: 019-637-4482 FAX: 019-637-4255